



脳損傷・高次脳機能障害者

## サークルエコー

### 沿革

- 1998年 活動をはじめ（発足時3家族）
- 1999年 東京都身障センターとの定例懇談会  
10月「高次脳機能障害学習会」開催（於：多摩障害者スポーツセンター）
- 2000年 4月 会報創刊  
5月 渋谷区神宮前で毎週土曜日「えこーたいむ」の活動をはじめ  
6月 サークルフレンズ（瀬戸市）発足  
6月 厚生省担当者と会合、実態に見合った対応を求める  
TBSテレビ「母を支えた青年の幼い笑顔ーサークルエコーの青年たち」  
11月 厚生省へ「低酸素脳症の人たちへの支援」などを求め2回にわたり、要望書を提出 ⇒ 厚生省より回答書（2回）  
11月 国リハとの懇談。モデル事業への申し入れ
- 2001年 4月 ジャズダンス講演「いるかの夢」出演  
9月 坂口厚労相へ陳情（日本脳外傷友の会の呼びかけ）
- 2002年 ナノエコー（三郷市）発足  
9月「モデル事業中間のまとめ」に際し、生活支援の内容について要望
- 2003年 都内6団体で「東京高次脳機能障害協議会」設立、都知事へ要望書
- 2004年 「痴呆に関する用語の検討会」にパブリックコメント提出
- 2005年 1月 尾辻秀久厚労相に陳情、要望書提出（日本脳外傷友の会の呼びかけ）  
3月ー9月 フジテレビ・スーパーニュース「忘れる脳」3回にわたり  
サークルエコー会員4名の生活を報道、
- 2007年 12月 NPO法人東京高次脳機能障害協議会設立（エコーより理事2名）
- 2008年 10月 10周年記念合宿「大いに語ろう会」開催 於：河口湖
- 2009年 1月 高次脳機能障害・重度者を支援するために（国リハでヒアリング）  
10月 合宿＝「大いに語ろう会」（山梨県・富士吉田青年の家にて）
- 2010年 1月 朝日厚生文化事業団講演会（有楽町マリオン）後援
- 2011年 1月 朝日厚生文化事業団講演会（有楽町マリオン）後援